

新年号発刊によせて

広報委員長 齊藤 讓



昭和六十年の輝かしき新春を迎え、町民各位のご健勝と弥栄を心よりお祈り申し上げます。

ひかり広報も、昭和三十二年一月に創刊号を発行して以来、本号でちょうど二一八号を積み重ねるに至りました。

今日まで、広報紙の使命である町行政と住民をつなぐかけ橋として、その時どきの行政や町内の動きをお伝えしてきましたが、それはそのまま光町の歴史でもあります。

光町は、昨年町制施行三十周年を迎え、今年はいよいよ壮年期の第一歩を踏み出す意義深い年でもあります。

いま、地方自治体をとりにまく環境は、益々厳しさを増し、各市町村とも苦しい対応を迫られています。

わが光町も例外ではありませんが、この時にこそ、広く英知を集め、総力を挙げてこの難局を打開し、将来の発展に向けた確固たる布石を敷かなければならないところであります。

従って、広報の果たすべき役割も益々重要となり、その責任も重さを増すこととなりますので、更に一層、紙面の充実に意を配する所存であります。

皆様には、今年もよろしくご愛読をいただきと共に卒直なご意見をお寄せくださいますよう、お願い申し上げます。

住民の窓口

十二月十五日現在受付 (敬称略) ◎こんにちは赤ちゃん (受付順)

- 部落 勝雄 赤ちゃん 父親 母親
- 小川台 林 佑香 浩一 優子
- 宮内 大木健司 重利 とし子
- 原方 鈴木久美子 勝治 留理子
- 橋場 伊橋和宏 正栄 みさ子
- 尾垂区 山崎耕司 義貞 正子
- 尾垂区 伊藤智士 信夫 照子
- 尾垂区 稗田晃大 冠治 光枝
- 尾垂区 伊藤祐也 政之 幸恵
- 長塚 海保あゆみ 隆夫 裕子



十二月の交通事故

(11月1日～11月30日までの件数)

地区	件名	事故件数	死者	負傷者	物件事故
計		2	0	4	7
白浜		2	0	4	1
東陽		0	0	0	2
南条		0	0	0	2
日吉		0	0	0	2

事故防止にご協力を……

- ◎いつまでもお幸せに
- 部落 夫 妻
- 傍示戸 大木康栄 田辺 恵美
- 芝崎 宇井正敏 越川 一子
- 桑郷 伊藤昇宏 清宮 礼子
- 橋場 坂本勝利 伊藤 春子
- 篠原 伊藤昇宏 秋山 弘子
- 原方 木原武志 佐久間淑子
- 尾垂区 飯高昌則 野間 弘美

- 作間内 伊藤麻衣子 健一 美寿子
- 関 吉清雅 悟 裕美子
- 作間内 藤井奈々絵 昇 裕子
- 長塚 秋葉寿一 精一 和江
- 木戸 川島貴光 光昭 みどり
- 篠原区 行方宏樹 宏臣 洋子
- 古屋 今関 五郎 男 80歳
- 篠原区 加瀬 芳枝 女 73歳
- 白磯 鶴ノ澤 癸 男 81歳
- 宮内 越川英太郎 男 53歳
- 関 並木 志な 女 86歳
- 桑郷 林 直一 男 83歳
- 白磯 大木 辰次 男 79歳

編集後記

あけましておめでとうございませう。ついでこの間、新年のごあいさつをしたはずなのに、あれからもう一年が過ぎてしまいました。正確に時を刻んでいるはずの時計を、ちらっと疑いのまなざしでみたり……。こんなこと思っているのは私だけでしょうか。でも、駆け寄ってきたこの新しい年、つまずいたりころんだりしながら、読まれる紙面づくりにがんばります。よろしくお祈りいたします。

わが家のプリンス・プリンセス



三歳四カ月の克江ちゃんは今、テレビ番組でおなじみの「バイオマン」の人形を買ってもらい、遊びに無中です。

天気が良いれば大好きな自転車に乗ってのお散歩も日課の一つのようです。絵を書いたり、ぬりえや絵本を見るのが大好きな克江ちゃんは、とても妹らしいです。

ぐずる妹の頭をなでながら、「どうしてなくの」とあやす姿はやっばりお姉ちゃんです。

昭和五十六年八月十七日生まれ 辻 実川 豊さん 長女 わが家のプリンス・プリンセスを募集しております。

☎④ 1042 (街) 214 01